



# 第5回 ホームホスピス実践者育成塾

一般社団法人 全国ホームホスピス協会

ホームホスピス実践者育成塾は、「理念の共有」と「ケアの向上」を目指して2017年より実施している研修会で、今年5回目を迎えます。対象者は、ホームホスピスの運営者、管理者、スタッフに加えて今年、開講した「ホームホスピスの学校」を受講中の方、また、ホームホスピスに関心があり、近い将来に開設したいと考えている方です。

内容は、医療と福祉、介護、看取りなどホームホスピスの理念を支える哲学、実際的な組織運営のポイント、排泄、食事、身体介護などケアの技術向上につながるものなどで、それぞれの分野で第一線に立つ講師陣に要請し、受講即戦力となるプログラムとなっています。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため3日間に集約し、会場とオンラインによるハイブリット形式で開催します。皆様の参加をお待ちしております。

■日 時：2021年9月10日（金）：13：30～16：30 〈全てオンライン〉

11日（土）：13：30～16：30 〈会場とオンライン〉

12日（日）： 9：30～16：30 〈会場とオンライン〉

■会 場：JR博多シティ会議室（JR博多シティアミュプラザ9F 博多駅博多口直結）

会場参加とZOOMを用いたオンライン配信

■定 員：会場50名／オンライン視聴100名（10日は全員オンライン視聴）

\*インターネットに常時接続できる環境や、ZOOMを起動させるためのパソコンやタブレット等の機器をご用意ください。

■対象者：正・準会員、賛助会員、「ホームホスピスの学校」受講生

ホームホスピスに関心のある方や開設を考えている方など。なお、一般の方が参加される場合は、  
賛助会員（年会費5,000円）になっていただきます。

■受講料：10,000円

■申込方法：協会ホームページから「申込みはこちら」をクリックし、PassMarketにてチケットを購入

■締 切：8月28日（定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます）

- ・研修参加のためのURLやパスワードは、メールにて連絡します。  
事前にseminar@homehospice-jp.orgが受信できるよう設定をお願いします。
- ・参加費の入金確認ができ次第受付完了となります。お早めにお申込みください。
- ・会場参加の場合、昼食、宿泊は各自で手配してください。
- ・申し込まれた方の都合でキャンセルされた場合、返金はできません。
- ・申し込み後、開催日1週間前までに協会から連絡がない場合は、お手数ですが事務局までお電話ください。
- ・なお、COVID-19蔓延のため緊急事態宣言発動などの状況次第で、オンラインへ変更になる場合もあります。

## 【お問合せ先】

一般社団法人 全国ホームホスピス協会事務局 〈月～金 10:00～17:00〉

〒880-0913 宮崎市恒久2-19-6

TEL 0985-65-8087 FAX 0985-53-6054

email seminar@homehospice-jp.org



ご案内ページ

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

# 第5回 ホームホスピス実践者育成塾プログラム

## 9月10日（金）オンライン研修

時 間	テー マ	内 容	講 師
13：30～	挨 拶		市原 美穂
14：00～14：30	日本財団のご挨拶	日本財団のめざすもの。	吉倉 和宏
14：30～16：30	組織運営 ガバナンスとコンプライアンス ホームホスピスの組織運営	信頼される組織運営のためのポイントとその効果について。 ホームホスピス運営の課題とその対策について。	山田 泰久 黒岩 雄二

## 9月11日（土）福岡会場とオンラインの併用

時 間	テー マ	内 容	講 師
13：30～14：30	患者中心の医療・介護とは何か？	コロナ禍で、高齢者は自宅や施設でカゴの鳥になっていないか。患者中心の医療を、いま、もう一度問い合わせ直す。	森田 洋之
14：30～15：30	ホームホスピスいせあこやの食事	日々のケアの中で、ひとりひとりに合わせた食事について。	藤田 慶子
15：30～16：30	ボケてもいいよ	ゴール近いお年寄から見える時間軸、空間軸に沿い、彼らの「今」をどう支えるか、より身体論的なアプローチでボケへの理解を深める。	村瀬 孝生

## 9月12日（日）福岡会場とオンラインの併用

時 間	テー マ	内 容	講 師
9：30～11：00	体にやさしい古武術介護	筋力に頼らない古武術の合理的な動きを参考に、介護者と被介護者に対して負担のない技術として古武術介護を学ぶ。	岡田慎一郎
11：00～12：30	排便のケア	排便の習慣を整え、暮らしのリズムを取り戻す。	榎原 千秋
13：30～16：30	ワークショップ あなたのアイディアがみんなの役に立つ	実践報告 ゆずの家／わこの家 ホームホスピスの実践報告をもとに、課題解決についてみんなで考える。	奥村 玄

## □講師プロフィール

市原 美穂	全国ホームホスピス協会理事長	認定NPO法人ホームホスピス宮崎理事長。2004年に最初のホームホスピス「かあさんの家 曽師」を開設する。2015年「保健文化賞」、2018年「第5回エクセレントNPO大賞組織力賞」など受賞。
吉倉 和宏	日本財団 常務理事	日本財団に採用後、阪神淡路大震災復興支援団体の立上げ、業務改革等の企画を担当。事業面では、犯罪被害者支援制度の定着、高齢者の転倒予防事業、社会的投資事業の立上げを担当。管理部門では組織再編や雇用に関する業務の再設計等を行い、2017年から現職。
山田 泰久	非営利組織評価センター業務執行理事	1996年日本財団に入会、2009年から公益コミュニティサイト「CANPAN」でNPO支援の担当。2016年、非営利組織評価センターの設立時より現職。セミナー講師など多数。
黒岩 雄二	全国ホームホスピス協会事務局長	NTT本社技術開発部等を経て外資系IT企業の日本法人設立に関わる。2001年に宮崎市に移り、宮崎県NPOマネジメントアドバイザーやBCPアドバイザー等に携わる。準認定ファンドレイザー。
森田 洋之	ひらやまクリニック院長 南日本ヘルスリサーチラボ所長／医療ジャーナリスト	横浜市生まれ。一橋大学経済学部を卒業したのち、宮崎医科大学医学部に入学。卒業後財政破綻した夕張市立診療所に勤務。現在、鹿児島でひらやまクリニックを開業。『破綻からの奇跡』『医療経済の嘘』、近刊『うらやましい孤独死』など著書多数。
藤田 慶子	認定NPO法人ときわ会 藍ちゃんの家代表／管理栄養士	2000年、NPO法人ときわ会藍ちゃんの家設立。2003年、ケアマネジャーとして仕事をする中、在宅への食の重要性を感じ配食サービスを始める。2013年、認定NPO法人取得。2017年、ホームホスピスいせあこや開設。
村瀬 孝生	宅老所よりあい代表 特別養護老人ホームよりあいの森所長	東北福祉大学卒業後、特養勤務を経て1996年より「第2宅老所よりあい」の所長を務める。宅老所よりあいは1991年、福岡市内の寺の一室を借りて、ボケを抱えて孤立する高齢者の居場所づくりからはじまり、優れた個別ケアで注目される。『ぼけてもいいよ』『看取りの作法』など著書多数。
岡田慎一郎	理学療法士、介護福祉士 介護支援専門員	身体障害者、高齢者施設に勤務し、独自の身体介助法を模索する中、「古武術介護」を提案。幅広い分野で講演、執筆、企業アドバイザーなど活動は多岐にわたる。
榎原 千秋	コンチネンスケアおまかせうんチッチ代表 (同)プラスぼばぼ代表	保健師、助産師、コンチネンスアドバイザー。「いのちにやさしいまちづくりネットワーク」を設立。がん患者・家族の支援活動・書き書きサークルなど幅広い地域活動への貢献に対して、2015年、保健文化賞を受賞。「うんこ文化センター」を主宰するなど全国でコンチネンスケアの普及をはかる。
奥村 玄	GENプランニング代表 総務省地域づくりアドバイザー、等	東北大学工学部建築学科卒業。東京工業大学農村計画学研究室を経て、1974年、株)農村・都市計画研究所設立に参画。2005年、株)GENプランニング設立。2006年、一財)世田谷トラストまちづくり勤務。